

## 第3章 緑の量と県民意識の相関関係の調査

### 1. 調査目的

県民の緑に対する満足度を高めるために有効な緑の施策を検討するための基礎データとして、第1章、第2章の調査結果をもとに、緑の量と県民意識の相関関係を分析した。

### 2. 地域別・市町村別の緑被率及び緑の満足度

#### (1) 緑被率

##### 1) 地域別の緑被率

地域別の緑被率を上位から順に示す（図3-1）。

地域別の緑被率は、秩父地域が最も高く、南部地域が最も低い。

埼玉県全体の緑被率0.67を、県北ゾーンに位置する秩父、北部、圏央道ゾーンに位置する地域のうち川越比企、西部の4つの地域が上回り、圏央道ゾーンに位置する県央、利根と、県南ゾーンに位置する地域の6つの地域が下回った。

地域	緑被率	緑被率偏差値
秩父	0.89	65.64
川越比企	0.74	58.96
西部	0.72	58.09
北部	0.69	56.53
全県	0.67	
利根	0.58	51.70
県央	0.51	48.50
南西部	0.38	42.72
さいたま	0.37	42.61
東部	0.37	42.55
南部	0.15	32.71

図3-1 地域別の緑被率

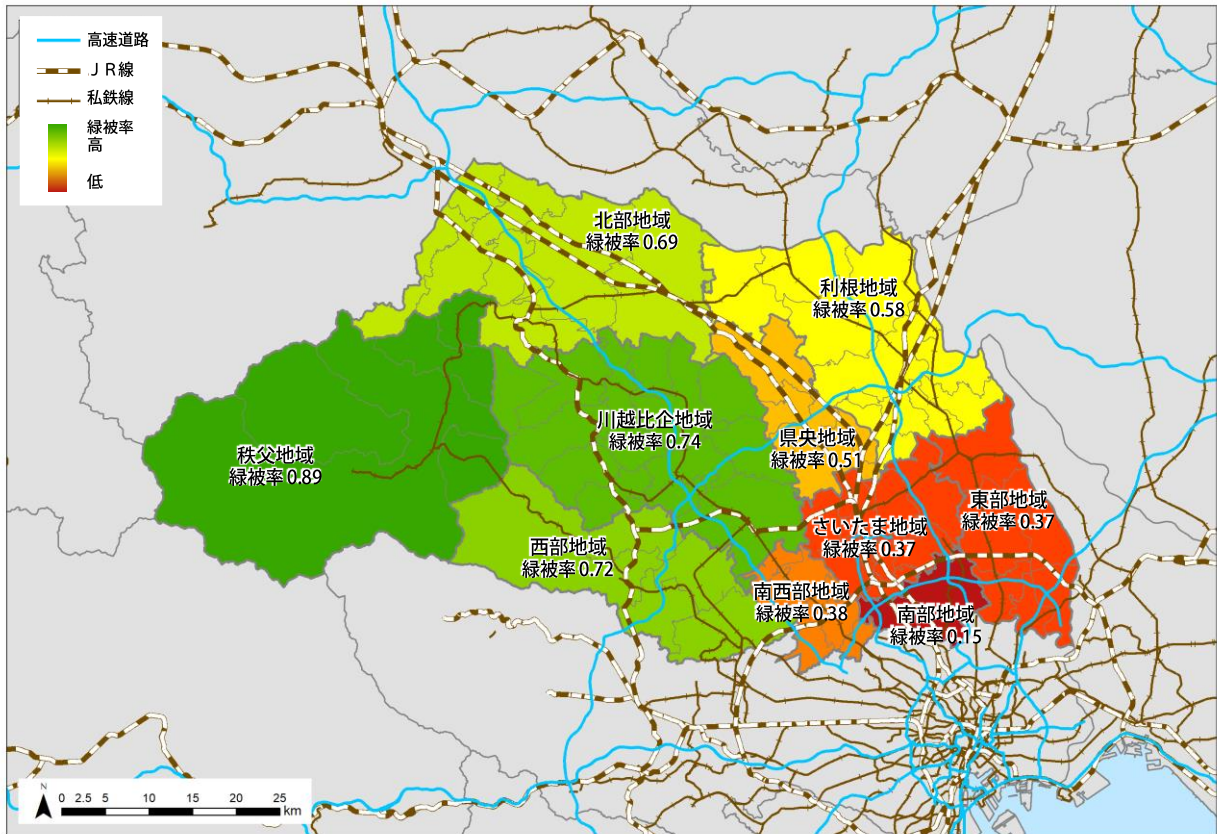


図 3-2 地域別緑被率図

## 2) 市町村別の緑被率

市町村別の緑被率を上位から順に示す（図 3-3）。小鹿野町が最も高く、蕨市が最も低い。緑被率 9 割を超える市町村は、小鹿野町、東秩父村、皆野町、ときがわ町、長瀨町、横瀬町、鳩山町、越生町、飯能市であり、緑被率 1 割を下回る市町村は蕨市であった。

埼玉県全体の緑被率 0.67 を上回る市町村は、県北ゾーン（秩父、北部）と圏央道ゾーンの西側の地域（西部、川越比企）に位置する市町村であった。

地域	市町村	緑被率	緑被率偏差値
秩父	小鹿野町	0.96	66.35
川越比企	東秩父村	0.95	65.69
秩父	皆野町	0.91	64.26
川越比企	ときがわ町	0.91	64.15
秩父	長瀬町	0.91	63.98
秩父	横瀬町	0.90	63.87
川越比企	鳩山町	0.90	63.68
川越比企	越生町	0.90	63.65
西部	飯能市	0.90	63.64
秩父	秩父市	0.87	62.45
川越比企	小川町	0.83	60.69
北部	神川町	0.81	59.78
北部	美里町	0.80	59.32
北部	寄居町	0.80	59.22
川越比企	滑川町	0.79	58.92
川越比企	毛呂山町	0.78	58.55
川越比企	嵐山町	0.78	58.44
川越比企	川島町	0.77	57.94
川越比企	吉見町	0.76	57.41
西部	日高市	0.74	56.66
川越比企	東松山市	0.71	55.41
北部	本庄市	0.70	54.76
全県		0.67	
北部	深谷市	0.65	52.59
北部	熊谷市	0.63	52.03
利根	加須市	0.62	51.66
北部	上里町	0.62	51.63
利根	行田市	0.62	51.32
県央	鴻巣市	0.61	51.06
川越比企	坂戸市	0.60	50.64
東部	松伏町	0.60	50.62
利根	蓮田市	0.59	50.03
東部	吉川市	0.59	50.00
利根	杉戸町	0.58	49.85
利根	羽生市	0.57	49.34
利根	宮代町	0.56	48.72
西部	入間市	0.55	48.36
利根	幸手市	0.55	48.23
利根	白岡市	0.54	47.93
南西部	三芳町	0.53	47.65
川越比企	川越市	0.52	46.96
利根	久喜市	0.51	46.83
西部	狭山市	0.51	46.78
県央	伊奈町	0.51	46.56
西部	所沢市	0.50	46.26
県央	桶川市	0.50	46.24
東部	春日部市	0.50	46.11
川越比企	鶴ヶ島市	0.49	45.63
県央	北本市	0.47	45.01
南西部	富士見市	0.47	44.81
県央	上尾市	0.38	40.85
さいたま	さいたま市	0.37	40.80
南西部	朝霞市	0.34	39.31
南西部	新座市	0.34	39.24
南西部	志木市	0.31	38.14
南西部	和光市	0.30	37.52
南西部	ふじみ野市	0.30	37.38
東部	越谷市	0.29	37.25
東部	三郷市	0.27	36.07
東部	八潮市	0.18	32.44
南部	戸田市	0.18	32.35
南部	川口市	0.15	31.06
東部	草加市	0.11	29.51
南部	蕨市	0.04	26.36

図 3-3 市町村別の緑被率

## (2) 緑の満足度

### 1) 地域別の緑の満足度

地域別の緑の満足度を上位から順に示す（図 3-4）。

地域別の緑の満足度は、秩父地域が最も高く、南部地域が最も低い。埼玉県全体の緑の満足度 3.45 を上回る地域は、県北ゾーン及び県央地域を除く圏央道ゾーンの 5 地域であった。

地域	満足度平均	満足度偏差値
秩父	4.16	71.73
北部	3.69	55.57
西部	3.68	55.29
利根	3.61	52.94
川越比企	3.55	50.94
全県	3.45	
さいたま	3.43	46.83
南西部	3.42	46.41
県央	3.39	45.32
東部	3.18	38.30
南部	3.13	36.67

図 3-4 地域別の緑の満足度

### 2) 市町村別の緑の満足度

市町村別の緑の満足度を上位から順に示す（図 3-5）。

市町村別の緑の満足度は、市町村によって回答者数に極端な差があることから、一概に比較することはできないが、上位 10 番目までは、川越比企、秩父、北部、県央地域に位置する市町村のみであった。埼玉県全体の緑の満足度を上回る市町村は 42 市町村であった。

緑被率と比較すると、県全体の平均値を上回る市町村が、緑被率は 22 であったのに対して、緑の満足度は 42 であった。これは、回答者数（人口）の多い市町村における緑の満足度が低いため、県全体の平均値が低くなったことに起因している。

地域	市町村	満足度平均	満足度偏差値	回答者数
川越比企	東秩父村	5.00	74.78	1
川越比企	越生町	4.75	69.91	8
秩父	小鹿野町	4.69	68.79	13
川越比企	鳩山町	4.57	66.44	7
川越比企	ときがわ町	4.50	65.04	2
秩父	皆野町	4.50	65.04	8
北部	神川町	4.40	63.10	5
秩父	横瀬町	4.38	62.80	13
県央	伊奈町	4.36	62.39	11
川越比企	吉見町	4.33	61.80	3
秩父	長瀬町	4.33	61.80	3
北部	寄居町	4.27	60.55	26
西部	日高市	4.21	59.33	29
川越比企	小川町	4.18	58.84	11
川越比企	滑川町	4.14	58.09	14
川越比企	毛呂山町	4.11	57.47	18
北部	上里町	4.07	56.69	14
川越比企	嵐山町	4.00	55.30	6
北部	美里町	4.00	55.30	4
西部	飯能市	3.93	54.00	30
秩父	秩父市	3.93	53.98	59
利根	宮代町	3.90	53.35	20
利根	加須市	3.86	52.66	59
北部	深谷市	3.86	52.48	69
利根	白岡市	3.75	50.34	55
利根	幸手市	3.68	49.02	31
南西部	三芳町	3.67	48.81	18
東部	吉川市	3.66	48.62	35
西部	狭山市	3.65	48.55	75
利根	杉戸町	3.64	48.22	22
西部	所沢市	3.63	48.06	234
利根	蓮田市	3.62	47.93	37
南西部	志木市	3.61	47.65	28
県央	北本市	3.60	47.60	43
川越比企	鶴ヶ島市	3.60	47.51	40
川越比企	東松山市	3.58	47.19	48
東部	三郷市	3.58	47.13	62
利根	羽生市	3.57	46.95	14
西部	入間市	3.52	46.03	63
川越比企	坂戸市	3.52	45.94	52
利根	行田市	3.51	45.80	41
北部	熊谷市	3.50	45.48	125
全県		3.45		4039
南西部	新座市	3.44	44.48	81
県央	鴻巣市	3.44	44.48	63
さいたま	さいたま市	3.43	44.21	687
南西部	和光市	3.40	43.68	57
南西部	富士見市	3.40	43.56	68
南西部	朝霞市	3.38	43.24	84
東部	松伏町	3.35	42.70	17
北部	本庄市	3.35	42.64	40
川越比企	川島町	3.33	42.31	9
県央	上尾市	3.33	42.26	124
川越比企	川越市	3.32	42.14	225
東部	春日部市	3.31	41.90	125
南西部	ふじみ野市	3.29	41.55	51
利根	久喜市	3.29	41.39	84
南部	戸田市	3.27	41.13	66
東部	越谷市	3.26	40.84	233
南部	川口市	3.16	38.95	311
県央	桶川市	3.06	36.97	51
南部	蕨市	2.81	32.14	53
東部	草加市	2.76	31.07	127
東部	八潮市	2.27	21.58	26

図 3-5 市町村別の緑の満足度

### 3. 緑被率と緑の満足度等の相関関係の分析

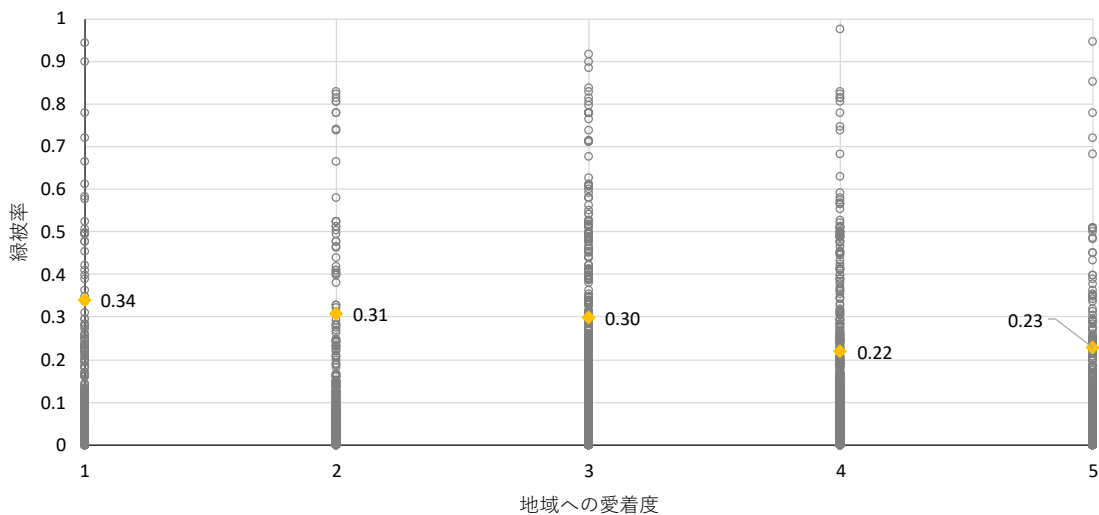
緑被率と県民意識調査により把握した緑の満足度等の相関を分析した。

なお、分析に当たっては、県民意識調査の個々の回答者の満足度と、当該個人が居住する町丁目の緑被率を基に計算している。これは、県民意識調査では「お住まいのエリア（目安として家の周り徒歩10分程度の範囲）」の満足度等についての回答を求めており、個々の回答者の居住域の情報として当範囲に最も近いものとして、居住する町丁目を把握しているためである。

#### (1) 緑被率と地域の愛着度の相関

図3-6に、県民意識調査で把握した回答者の地域への愛着度を横軸に、当回答者が居住する町丁目の緑被率を縦軸にプロットした散布図を示す。

Tukey法による多重比較（有意水準5%）の結果、異なる愛着度を示す人の居住する町丁目の緑被率に有意な差は見られなかった。



○：個々の回答者の回答、◆：地域への愛着度別の平均緑被率

※県民意識調査の個々の回答者の満足度と、当該個人が居住する町丁目の緑被率を基に計算

図3-6 緑被率と地域の愛着度の分布

【地域への愛着度】 1：全く感じていない、2：感じていない、3：普通、4：感じている、5：とても感じている

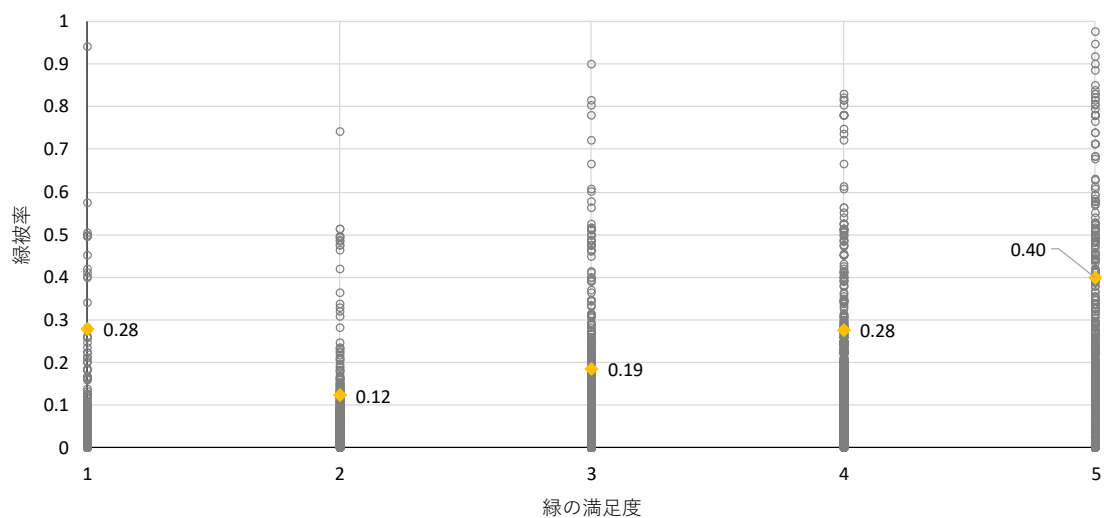
## (2) 緑被率と緑の満足度の相関

### 1) 単純集計

図 3-7 に、県民意識調査で把握した回答者の緑の満足度を横軸に、当回答者が居住する町丁目の緑被率を縦軸にプロットした散布図を示す。

Tukey 法による多重比較（有意水準 5%）の結果、緑に恵まれていると感じている人の居住する町丁目の緑被率はその他の満足度を回答した人よりも有意に高い。

緑に恵まれている、やや恵まれていると感じている人の居住する町丁目の緑被率は、緑にあまり恵まれていない、どちらともいえないと感じている人よりも有意に高い。



○：個々の回答者の回答、◆：緑の満足度別の平均緑被率

※県民意識調査の個々の回答者の満足度と、当該個人が居住する町丁目の緑被率を基に計算

図 3-7 緑被率と緑の満足度の分布

【緑の満足度】 1：恵まれていない、2：あまり恵まれていない、3：どちらともいえない、  
4：やや恵まれている、5：恵まれている

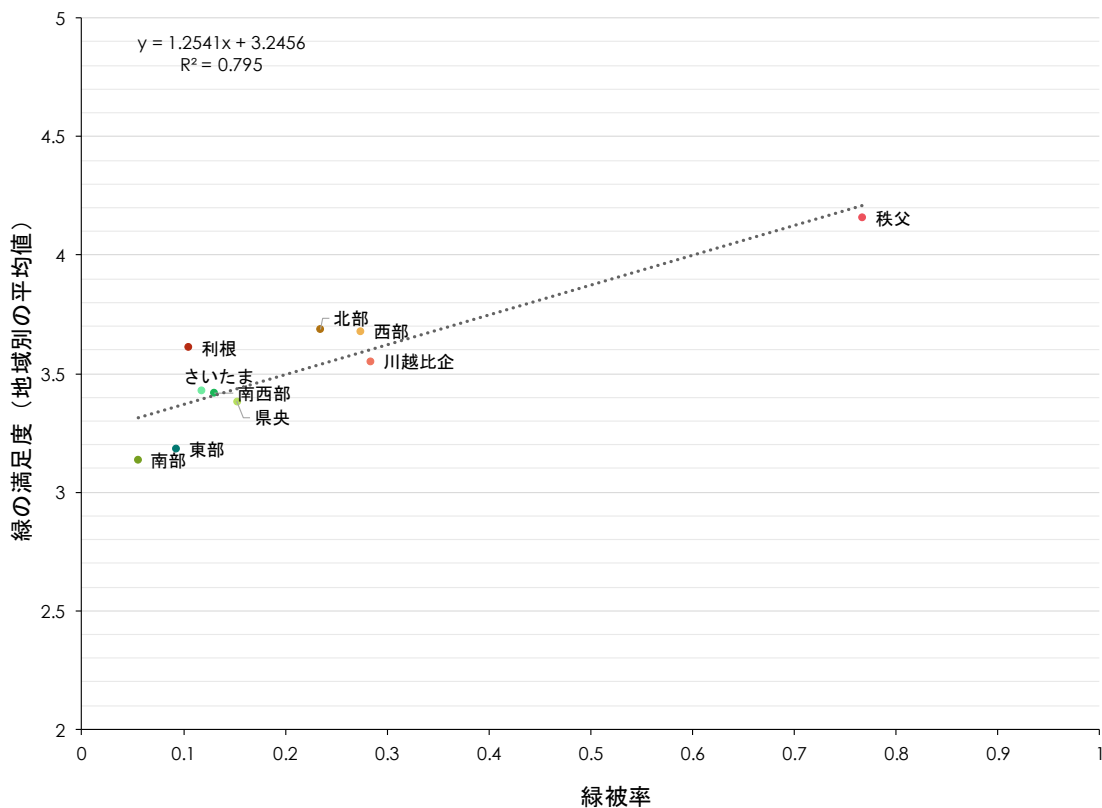
## 2) 地域別、市町村別の緑被率と緑の満足度の相関

### ①地域別

県民意識調査で把握した回答者の緑の満足度と当回答者が居住する地域の緑被率の相関関係を分析した。図 3-8 に結果を示すとおり、緑被率と緑の満足度に正の相関が見られた (p 値=0.00035 であり、有意水準 0.1%未満で有意な相関関係があることを示す)。

秩父地域は緑被率、満足度平均ともに県内で最も高く、南部地域は緑被率、満足度平均ともに県内で最も低かった。

地域別の緑被率平均は約 0.221 であり、さいたま地域や利根地域は緑被率が平均より低いが、満足度は比較的高い傾向にあった。



※県民意識調査の個々の回答者の満足度と、当該個人が居住する町丁目の緑被率を基に計算するため、グラフに示す地域別の緑被率と、図 3-1 に示す緑被率の値は異なる。

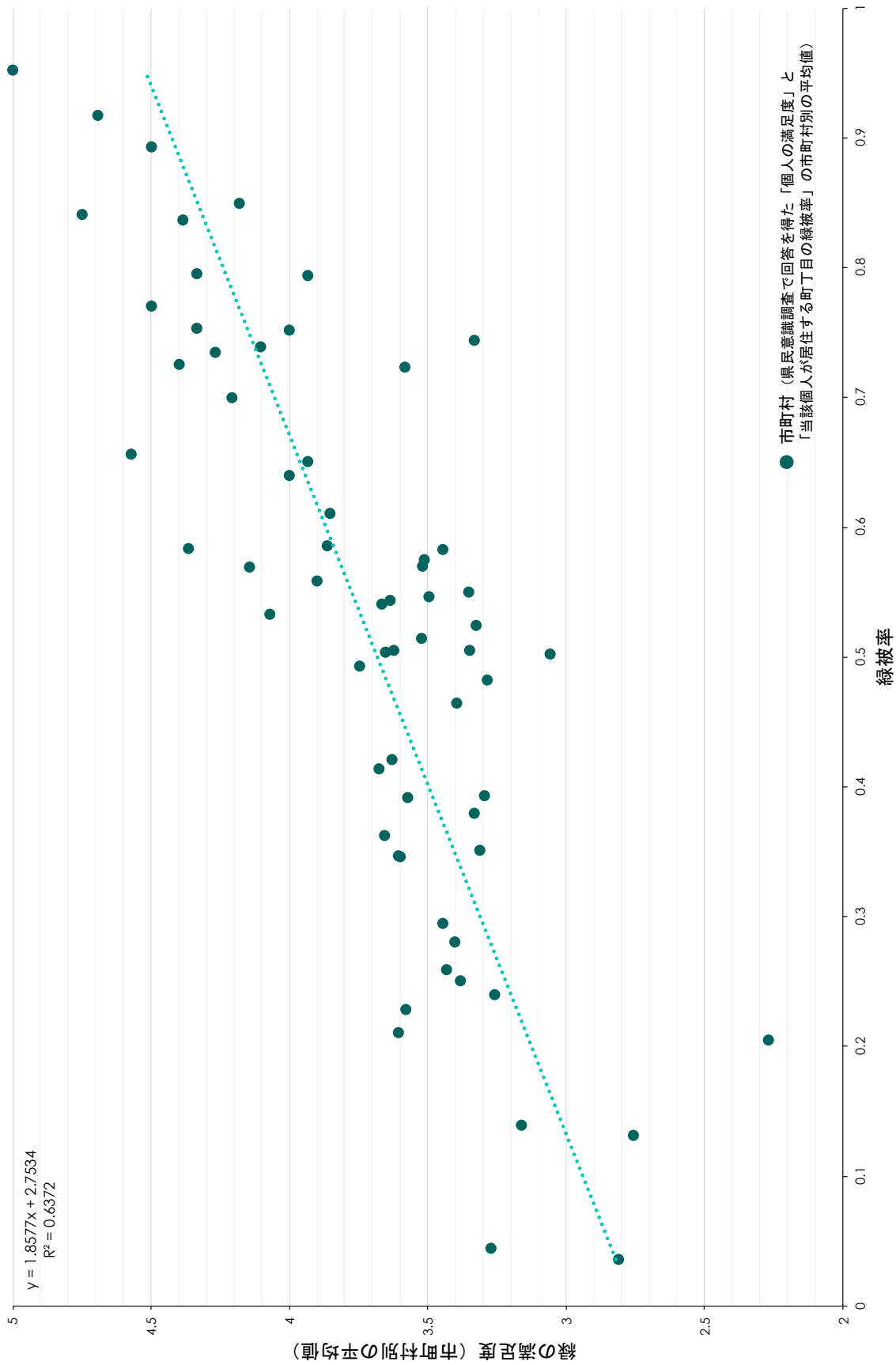
図 3-8 緑被率と緑の満足度の相関 (地域別)

### ②市町村別

市町村別の緑被率と緑に対する満足度についても、図 3-9 に結果を示すとおり、正の相関関係であった (p 値=4.89E-15 であり、有意水準 0.1%未満で有意な相関関係があることを示す)。

居住エリアの周辺の緑被率が高いほど、緑に対する満足度が高いと考えられる。





※県民意識調査の個々の回答者の満足度と、当該個人が居住する町丁目の緑被率を基に計算  
そのため、グラフに示す市町村別の緑被率と、図 3-3 に示す緑被率の値は異なる。

図 3-9 緑被率と緑の満足度の相関 (市町村別)

### **(3) 緑被率と緑の満足度等の相関関係の分析まとめ**

---

#### **1) 緑被率、緑の満足度、地域への愛着度の相関関係について**

緑被率と緑の満足度等の相関関係を分析したところ、緑被率と緑の満足度には正の相関があった(図 3-7、3-8、3-9)。

緑被率と地域への愛着度は相関が見られなかった(図 3-6)が、緑に恵まれていると感じている人は地域への愛着度が高い傾向にあり、緑に恵まれていないと感じている人は半数以上が地域に対する愛着を全く感じていないことが示されている(図 2-10)。

以上の結果から、緑被率を高めることが緑の満足度の向上につながり、緑の満足度の向上が、地域への愛着度の向上に寄与するものと考えられる。

#### **2) 分析結果を踏まえた検討課題**

緑被率と緑の満足度等の相関関係を分析したところ、緑被率と緑の満足度には正の相関が存在したが、同程度の緑被率であっても、緑の満足度が異なる市町村が存在している。緑の量が同じであっても、その緑の態様が異なるために、緑の満足度が異なっていることが考えられる。

そこで、第4章では、緑被率の高低の他に、どのような要因が、緑の満足度を高めることに寄与すると考えられるかについて調査、考察する。